

駐車場予約システムの 構築・運営について

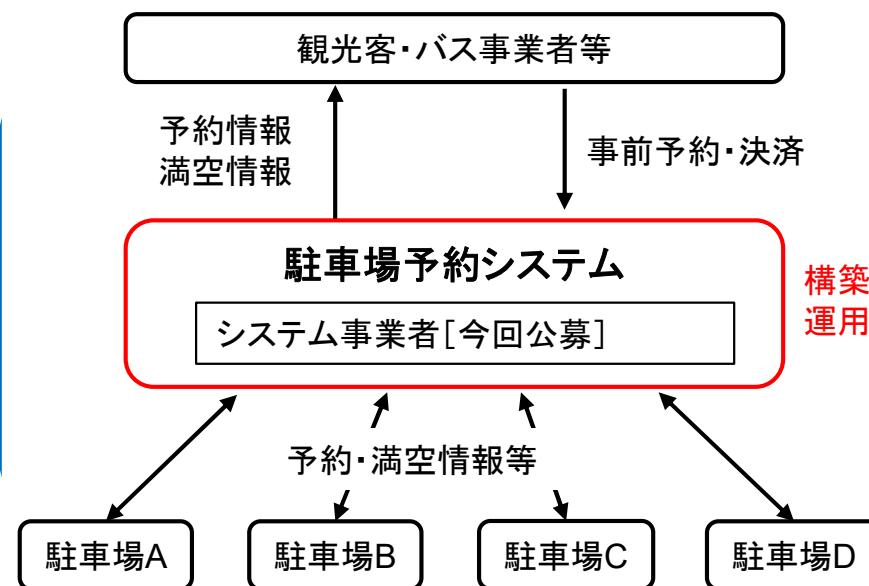
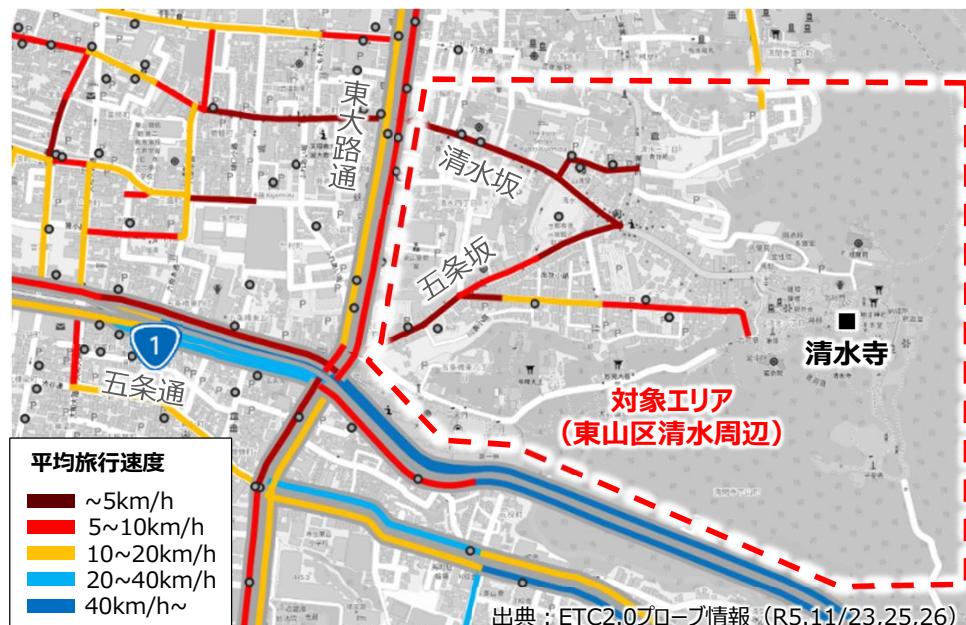
- 京都東山エリアでは、駐車場探しのうろつき交通や駐車待ち等で渋滞が発生しており、駐車需要の適切なマネジメントが必要である。
- 周辺の駐車場事業者の協力を得ながら、駐車場の事前予約を導入し、併せて満空情報を提供する、一元的なシステムを構築・運用することにより、道路の渋滞緩和を図る。

駐車場予約システムの公募

- システム運用期間：令和6年11月中旬～2月中旬（予定）
※事前予約の受付開始は10月中旬～を予定
- 実施箇所：京都市東山区清水周辺の時間貸し駐車場など
- 対象車両：バス及び普通車（自家用車など）
- 実施内容：事前予約を可能とし、併せて駐車場の満空情報をインターネットで一括して発信する

○実施スケジュール

- 5月27日 システム事業者の公募開始
- 6月10日 公募〆切
- 6月21日 システム事業者の採択通知
- 10月中旬 事前予約の受付開始
- 11月中旬 システム運用開始（～R7.2月中旬を予定）



- 駐車場を予約制にすることで、混雑エリア内の過度な駐車需要の集中を抑制し、周辺エリアへの分散を促し、混雑緩和を図る。
- 事前予約の利用や公共交通での移動を検討するきっかけ等、より多くの観光客に情報を届けられる有効な情報伝達手段については今後検討。

■事前予約制の導入による交通分散イメージ



■情報発信イメージ

当日（現地）



来訪前（デジタル空間）

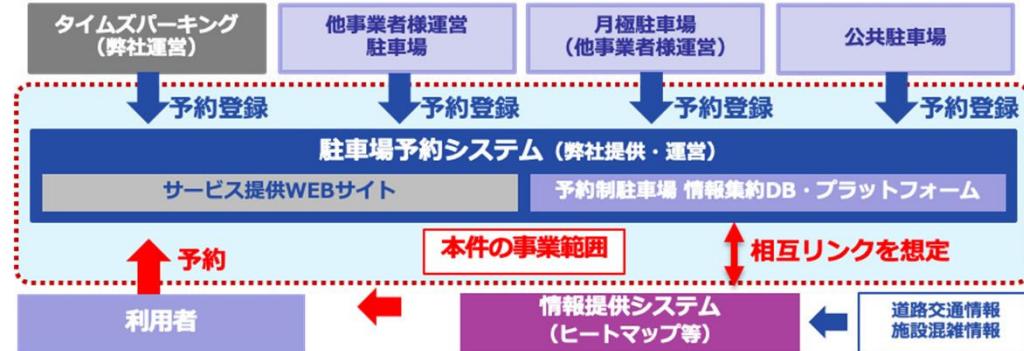


有効な情報伝達手段の検討
(デジタル広告を活用したプロモーション等)

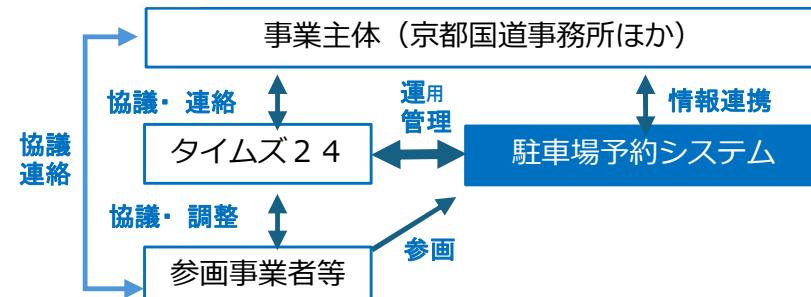
- 京都エリア観光渋滞対策実験協議会の有識者からの意見等を踏まえ、システム事業者として「タイムズ24」を京都国道事務所が選定。
- タイムズ24の提案内容は以下のとおりであり、具体的なシステム構成や要件等については、今後京都国道事務所と協議の上決定する。

予約システムの構成について

※ソフトウェアの版権は弊社に帰属し、ASPサービスとして提供します。
※駐車場予約システムは東京2020大会で提供した予約システムをもとに適用作業を実施します。



関係者の役割分担



予約システムの構築と運用について

- ・タイムズ24は駐車場予約システムの構築・運用を行います。
- ・料金や予約受付期間などの基本条件については協議の上、設定いたします。
- ・エリア内に駐車場を保有する参画事業者はあらかじめ定めた予約条件に基づき予約駐車場に参画、システムへの登録を行います。
- ・駐車場事業者の参画条件等につきましては京都国道事務所様との協議により決定。

その他の協議事項として

- ・情報提供及び広報、周知の方法について
サービス提供Webサイトを構築いたします。
広報、案内については文案作成の上内容を協議します。
- ・当日までの運営計画の検討
構築から予約受付、運用開始までの計画については別途詳細スケジュール案を策定、承認頂き、関係各所の役割分担を確認の上準備を行います。
- ・目標設定および効果検証計画の策定
予約回数やアクセス数、利用者アンケートなど、必要な目標設定については京都国道事務所様と協議の上、策定します。
(他の予約駐車場における効果検証内容等提供可能)
- ・バス駐車場における予約システムについて
バス予約システムについてはタイムズ24が保有しているバス予約システムを使って運用を行います。

- 東山・清水周辺の民間駐車場事業者に対し、事前ヒアリングを実施。
- 以下のヒアリング結果を踏まえ、官民連携した駐車場予約システムの構築・運用に向けた検討を進めていく。

駐車場事業者へのヒアリング結果まとめ

- オーバーツーリズムに対しては積極的に対応するべきとは思っている
- 駐車場予約について、稼働率が落ち、収益が下がることに尽きる
- 登録に係る費用負担等、具体的な条件を提示されてから判断したい
- 現場の予約確保や予約管理をどうするのか
- 満空情報だけなら連携したい意向はある
- 現状、連携できるシステム環境が整っていないので、対応できるかは不明
- 繁忙期および観光シーズンは、時間貸しの運用で常に満車状態である
- 以前は既存の駐車場予約サービスを利用していたが、利用者が少なかったため利用を停止している
- 駐車場利用者以外にも混雑要因があり、それらの対応も必要ではないか



駐車場事業者の協力を得るため、
ヒアリング結果を踏まえた対応策をシステム事業者（タイムズ24）と検討